

たかさう 連携だより

2025年発行
第220号
5月号

WEB予約開始のお知らせ..... 2

患者サポートセンター 副センター長 鈴木 伸代

くんだり搬送について..... 3

救急災害調整主任 救急救命士 渡部 圭介

地域連携症例検討会 泌尿器科..... 4

外科系診療部長 柴田 康博

薬剤部だより..... 5

栄養だより..... 6

ほっと・さろん年間予定のご案内..... 7

がんセンターボード年間予定のご案内..... 8

異動医師のご紹介..... 9

地域医療連携登録医のご紹介..... 10~11

セカンドオピニオンのご案内..... 12~13

外来診療担当表..... 14~15

院長閑話..... 16

ネモフィラ
鼻高
展望花の丘

撮影：患者サポートセンター 後藤 雅美

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切に、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

WEB予約開始 のお知らせ

患者サポートセンター 副センター長 鈴木 伸代

今春より **群馬県内初** のWEB予約を開始いたしました

こちらの予約方法は、**当院の登録医療機関様**がご利用いただけるシステムとなっております。患者さんとパソコン画面で日時を確認していただきながらご予約いただけますので、患者さんをお待たせすることもなくなります。ぜひご利用いただけますと幸いです。

もちろんこれまで通りの方法でもご予約は可能ですので、紹介医療機関様と患者さんのご都合に合わせて予約方法をお選びいただけます。複数の方法の中からご都合に合わせてご利用いただければと存じます。

また、WEB予約が埋まっている場合でもお電話やFAXでご予約が取れる場合もございますので、ご相談ください。

WEB予約のご登録がお済みでない医療機関様におかれましては、HPに登録のご案内を掲載させていただいております。ご不明点などございましたら地域連携室までお問合せください。

今後ともよろしく願いいたします。

高崎総合医療センター 紹介予約方法

2025年4月から運用開始

新設!

Web予約

紹介元がインターネットから予約
(ID発行が必須となります)

ネット予約枠の空き確認

紹介元が患者様と空きを確認して
その場で予約
24時間受付



外来担当医のみのご予約となりますので、医師希望がある場合は従来の予約方法でお願いいたします

紹介状を翌営業日 15 時までに FAX かアップロード
(アップロードはWeb予約の場合のみ)

FAXによる予約

紹介元から専用申込書をFAX
(紹介状は後日でも可)

紹介元へ地域連携室から連絡

平日 8:30~18:30
土曜 8:30~17:30

お電話で予約の空き状況を確認しながら予約を入れる

患者電話予約

紹介元から専用申込書と紹介状をFAX

患者さんから地域連携室へ連絡

平日 11:00~16:00

初診当日

くだり搬送 について

救急災害調整主任 救急救命士 渡部 圭介



昨今、超高齢化社会の到来に伴い救急搬送数の増加が全国的に問題となっており、当地域も各救急医療機関における救急受入数が年々増加の一途を辿っている状況です。しかし、医師の働き方改革なども相まって、救急医療機関自体の受け皿が増える状況には至っていません。そんな中、

- ①救急の体制が整っている医療機関で救急患者の初期治療を行う。
- ②他の医療機関で対応できる病態になった段階で早急に転院搬送を行う。(くだり搬送)
- ③救急医療機関の病床を常に確保し、継続して救急受入の体制を維持する。

といった取り組みが全国で効果を上げてきました。当院もこの取り組みを参考に救急救命士(病院救命士)を2023年に初めて採用し、転院搬送用の病院救急車を2024年に導入しました。同年6月には「救急患者連携搬送料」という診療報酬が新設され、同年7月から病院救急車を使用した「くだり搬送」を当院でも開始しています。病院救急車には消防機関の救急車と同等の装備を搭載し、病院救命士と診療看護師がタッグを組んで安全な搬送を実施しています。この取り組みに周辺医療機関の皆様からご賛同いただき、高崎、安中市

内はもとより、西毛、中毛、埼玉県北部地域も含めた合計39(2025年3月現在)もの医療機関が連携に名乗りを上げてくださっています。病院救急車は運行開始から2025年3月31日までの9か月間(平日日中のみ運行)で274回(うち救急患者連携搬送料の対象が166回)出動しています。また、連携医療機関以外への転院搬送にも病院救急車を活用することで高崎市等広域消防局の救急隊に転院搬送を依頼する件数も減少し、地域の救急資源を守ることに繋がっています。



西毛地域唯一の救命救急センターとして救急患者を常に受け入れできるよう今後も「くだり搬送」を安全最優先で実施してまいります。医療機関の皆様、そして当院を受診される皆様、今後も本取り組みへのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。





座長

真下 正道 先生
(真下クリニック)外科系診療部長
柴田 康博

2025年3月11日（火）に第54回地域連携症例検討会を高崎総合医療センター講堂にて、現地およびzoomを用いたハイブリッドで開催いたしました。Webでは地域連携に携わる多くの先生方にご参加いただき、現地会場内には当院職員や研修医の先生方にご参加いただけました。ありがとうございます。当科の常勤医4名より、ご紹介いただいた患者様の臨床経過報告を行い、また泌尿器科にご紹介いただいている患者数の推移、それに伴う手術件数の推移、ダビンチ手術の現状などを報告いたしました。



症例報告では、まずは私から前立腺癌の腫瘍マーカーが低値で、尿閉のために前立腺肥大症手術目的にご紹介いただいた前立腺小細胞癌の症例について報告いたしました。前立腺小細胞癌は非常に稀ですが、予後が悪い疾患です。総合病院である強みを生かして、先回りした集学的治療戦略を遂行し、長期に渡る癌のコントロールに成功しています。

続いて、森村友紀先生から、比較的稀な膀胱MALTリンパ腫症例についての報告がありました。難治性の膀胱炎でご紹介いただき、膀胱内の腫瘍性病変を切除してリンパ腫の診断を得ました。当院内科に紹介し、放射線治療を施行し寛解しています。栗原聡太先生からは、外尿道口嚢胞と陰茎縫線嚢胞を合併した症例について報告がありました。陰茎縫線嚢胞は比較的大きなものでしたが、一期的に手術を施行し、治癒しております。最後に井上雅晴先生から腎動静脈奇形の症例について報告がありました。放射線科と速やかに連携し、血管内治療を行い軽快されております。高崎総合医療センターには、多くの診療科が揃っており、ほとんどの疾患に適切な対応が可能です。今後も総合病院としての強みを生かして、患者様に最善の治療を届けられるように尽力して参ります。



手術支援ロボットダビンチですが、2023年11月より稼働し、各科で順調に手術導入が進んでおります。当科で行っている、前立腺癌手術、腎癌手術も施設基準を満たしました。今後も地域連携の先生方や患者様の要望に耳を傾けて、地域の中核病院としての使命を全うすべく積極的に努力していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。





薬剤部だより

西5病棟担当薬剤師 飯尾 智

病棟での薬剤師の役割

「薬剤師」と聞くと「調剤薬局で薬を渡してくれる人」という印象が強いと思います。ですが、実は病院内にも薬剤師がいて、薬に関連した仕事を行っています。今回は病棟にいる薬剤師の仕事について紹介します。

入院してきた患者さんにまず行うのが、患者さんの背景確認です。過去に使った薬で副作用やアレルギーが出たことはないか、持病に悪影響を及ぼす薬が使われないかなど、入院時に確認することで、薬によるリスクをなるべく減らせるように努めております。

続いて、常用薬の確認をします。これは患者さんの背景と一緒に確認することが多いですが、使っている薬を確認する事だけでなく、しっかりと服用出来ているか、薬が多い人にはその薬が本当に必要かどうかなども一緒に確認しています。また、入院時に使う薬と一緒に使って問題ないかなどの相互作用も確認しております。

その後、使用している薬の服薬指導を行います。病院内で追加になった薬の説明、薬での副作用が出ていないかなどを確認する等を行っております。また、状況を確認したうえで、医師に薬の追加や中止の提案なども行っております。

退院するときには退院した後に継続する薬の目的や服用上の留意点等の説明を行い、院外保険薬局に対して患者さんにとって調剤上の必要な情報を文書で提供し、退院後にも安心して薬物療法を受けられるように努めています。

そして、見えないところでやっている病棟での仕事として、医薬品情報の確認、カンファレンスの参加を行っております。医薬品情報の確認では、病院内で使っている薬の効能効果や相互作用、副作用が追加になっていないかを確認し、他の医療従事者に注意喚起を行うことや、薬の販売中止、供給が滞っていないかなどの情報の共有を行っております。

このように、病棟内にいる薬剤師も実は様々な仕事を行っております。薬は効果だけでなくリスクも伴うものになります。薬に関して聞きたいことがあれば、患者さんの元に聞き取りや説明に行ったとき、病棟内で見つけた時など気軽にお声がけ頂ければ幸いです。



栄養だより

食塩摂取量を見直そう！

栄養成分表示を活用していますか？

食塩摂取が多いことにより高血圧、心疾患、動脈硬化、がん（特に胃がん）の発症原因となっています。

世界と比べると日本人は食塩の摂取量が多く、令和元年国民健康・栄養調査の結果では1日の食塩摂取量の中央値は10.1gとなっています。

日本人の食事摂取基準（2025年版）」では成人男性は7.5g未満、成人女性は6.5g未満が目標量とされており、高血圧や慢性腎臓病の重症化を防ぐには、6g未満を目標としています。

食塩摂取量は昔と比べて減少傾向にありますが、日本の食文化には漬物や干物などの塩蔵品が多く、塩分を減らして行くのには時間がかかりそうです。

現状と目標値の差は約3gです。食塩摂取量を減らして行くにはどのような方法があるでしょうか？

栄養成分表示を使って、減塩に取り組むのも一つの手段です。

ふだんよく食べる食品からの食塩摂取量を減らす

① めん類のスープを残す

カップ麺やインスタントラーメンには、めん・かやくとスープそれぞれの食塩相当量を表示している商品もあります。スープを半分残せば約2g減らすことができます。

② 減塩された食品を選ぶ

「50%減塩」と表示されている食品を選べば半減できます。例えば梅干し1個（18g）の食塩相当量は1.4gですが、50%減塩した商品であれば約0.7g減らすことができます。

③ パンには意外と多くの食塩が含まれています

6枚切り1枚半（90g）で1.2g。白飯150gは0g。主食を白飯にすることで約1g減らすことができます。ご飯がすすむ漬物や佃煮は食塩が多く含まれるので要注意です。



調味料からの食塩摂取量を減らす

① 食塩量が少ない調味料を選ぶ

「0%減塩」、「塩分控えめ」という栄養強調表示が役立ちます。例えば、大さじ1杯のしょうゆを40%減塩しょうゆに置き換えると、約1g減らすことができます。

② 食べる回数で、食塩摂取量を減らす

みそ汁を1日2杯から1杯にすると、約1g減らすことができます。

③ 調味料の使い方を工夫して、こつこつ減塩

お刺身5切れ分をたっぷりしょう油につけると約1g。少なめにつけることで半分の約0.5gにすることができます。しょう油小さじ1杯は約1g。半量をレモン汁や酢に置き換えると約0.5gと食塩量を半減することができます。



すでに実践されているものがあるかもしれません。継続をして減塩に取り組みましょう。

がん患者さんやそのご家族の集いです

ほっとサロン・たかさき



病気のことや
日々の生活のことなど
お話しませんか？

当センターでは、毎月1回がんサロンを開催しております
がん患者さんやそのご家族に、ご自由に参加して頂いております
事前の申し込みは必要ありません。皆様のご参加をお待ちしております

当日は、がんピアサポーター、高崎総合医療センターがん相談支援センターの看護師や
ソーシャルワーカーも参加いたします。

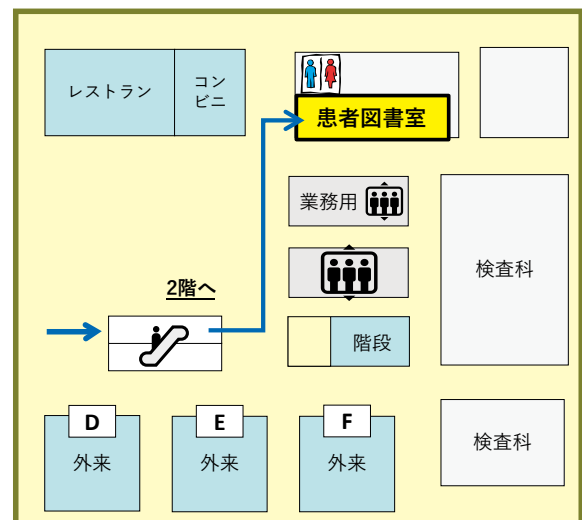
日程： 2025年 4月10日(木) 5月 9日(金) 6月10日(火)
7月10日(木) 8月 8日(金) 9月10日(水)
10月10日(金) 11月10日(月) 12月10日(水)
2026年 1月 9日(金) 2月10日(火) 3月10日(火)

時間： 13時 30分 ~15時 30分 (途中休憩をはさみます)

場所： 高崎総合医療センター2階 ほっとサロン(患者図書室)

- 当院の駐車場をご利用の場合は、無料になります。駐車券をご持参ください。
- ほっとサロン・たかさきについてのお問い合わせは、高崎総合医療センターがん相談支援センターまでお願い致します。
- 電話：027-322-5901(病院代表)

ほっとサロン・たかさき
案内図



カンサーボード年間予定表

2025
年

4月24日	産婦人科
5月22日	呼吸器外科
6月26日	乳腺・内分泌外科
7月24日	消化器内科
8月28日	休会
9月25日	外科
10月23日	放射線科
11月27日	がん薬物療法・imAE チーム
12月25日	休会

2026
年

1月29日	泌尿器科
2月26日	呼吸器内科
3月26日	耳鼻咽喉科頭頸部外科

2025年度の病院全体のカンサーボードの予定表です。

原則、第4木曜日18時から講堂で開催いたします。

院外の医療従事者の方のご参加も歓迎します。

参加費、事前申込み等は必要ございません。

当院は地域がん診療連携拠点病院として

出来るだけ多くの方のご参加をお待ちしております。



異動医師のご紹介

当センターの医師の異動をお知らせします。

医師採用者

診療科	氏名
消化器内科	書上 愛
呼吸器内科	若松 郁生
心臓血管内科	高橋 洋右
脳神経内科	佐藤 星矢
小児科	溝口 史剛
小児科	新井 修平
小児科	田口 未奈
脳神経外科	常岡 明加
形成外科	正田 晃貴
外科	鈴木 雅貴
外科	大曾根 勝也
救急科	二瓶 拓史
産婦人科	高本 悠介
専攻医：期間職員	
消化器内科	齋藤 董
消化器内科	田中 琴
呼吸器内科	根生 明李
心臓血管内科	橋本 真殊
内分泌代謝内科	高橋 里奈
脳神経内科	木部 朱理
小児科	五十嵐 恒雄
小児科	前原 利勝
小児科	山下 真沙美
小児科	尾形 詩音
小児科	野村 美緒
内分泌代謝内科	戸塚 淳
腎臓・膠原病リウマチ内科	伍井 友哉
脳神経外科	後藤 優太
整形外科	清水 大雅
形成外科	都丸 奈々
形成外科	福島 日菜子
泌尿器科	大屋 裕
皮膚科	中島 理子
皮膚科	周藤 貴之
歯科口腔外科	原田 優子
外科	内藤 稜山
外科	新井 萌々花
産婦人科	太田 康裕
放射線治療科	田村 翠

医師転出者

診療科	氏名
呼吸器内科	竹村 仁男
総合診療科・内科	植原 大介
小児科	五十嵐 恒雄
小児科	内田 亨
小児科	植原 実紅
小児科	齋藤 淑人
小児科	坂本 康大
腎臓・膠原病リウマチ内科	荒木 祐樹
脳神経外科	齋藤 貴寛
形成外科	中村 英玄
外科	生方 泰成
外科	斉藤 秀幸
麻酔科	佐藤 祐太
放射線治療科	弓崎 晃
専攻医：期間職員	
消化器内科	小林 倫太郎
消化器内科	書上 愛
呼吸器内科	井上 俊
心臓血管内科	瀬田 博貴
心臓血管内科	佐藤 新之介
内分泌代謝内科	岡田 研也
脳神経内科	唐澤 将紀
脳神経内科	今泉 純
小児科	加藤 裕之
小児科	小川 百花
小児科	田口 未奈
脳神経外科	登坂 美里
整形外科	保科 大地
形成外科	山田 有実
泌尿器科	森村 友紀
皮膚科	太田 円莉
皮膚科	伊藤 加奈
外科	栗山 令
産婦人科	宇津木 秀勅
産婦人科	小田 洋樹
病理診断部	小川 晃

新任医師については
順次紹介いたします。



地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

はるな生活協同組合 通町診療所

所長あいさつ

通町診療所は、1985年より移転した高崎中央病院の後をついで診療を開始しました。大きな変化を遂げる市街地において、皆様に支えられ、地域医療に取り組んできました。

歴史ある診療所で家庭医療を提供する施設として、さらに充実させて参ります。

当診療所の強み

- ★日本で数少ない、高崎市内にも数名しかいない家庭医療専門医が在籍「老若男女問わず」「どんな訴えでも」「まずは診察し、必要に応じて専門医と連携する」ための訓練を受けています。
- ★通所リハビリ・高齢者あんしんセンター・居宅介護支援事業所が併設医療・介護・福祉の「よろず相談窓口」として、対応可能です。
- ★外来・訪問診療ともに対応。必要に応じて同法人の病院での入院対応も可能。

診療科

内科・小児科・在宅訪問診療

- *在宅医療に力を入れております。新規申し込み受付中です。
- *予防接種や乳児検診、市の健診も対応しています。お気軽にお問い合わせください。



通町診療所
所長

小林 聡史

診療時間

診療時間はホームページにて掲載中
<https://torimachi.harunacoop.jp/>

住所：高崎市通町143-2
TEL：027-322-6534



高崎ARTクリニック

院長あいさつ

当院は、一般不妊治療から高度生殖医療までおこなう不妊治療専門クリニックです。

患者さまに適した治療は一人ひとり違ってきます。

患者さまにとっての最適な治療が行えるよう、スタッフ全員でサポートさせていただきます。

不妊となる原因の一番は加齢であり、不妊治療は時間との競争です。不妊でお悩みの方、まずはご相談ください。



高崎ARTクリニック
院長

吉田 敬三

診療科・病院案内

産婦人科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(8:30~11:30)	●	●	●	●	●	●	●
午後(13:30~17:00)	●	●	●	●	●	●	△

群馬県高崎市あら町136-1
TEL：027-310-7701
FAX：027-310-7700

産婦人科館出張 佐藤病院グループの不妊治療専門クリニックで、採卵件数が年間2000件を超える県内有数の高度生殖医療施設です。不妊検査からご希望の患者様もお気軽にご受診ください。

年末年始以外は年中無休で診療しております。

医療法人 天龍堂 藤巻医院

院長あいさつ

当院は専門性を兼ねそなえたはば広い一般診療を心がけております。ちょっと気になることや心配なことも遠慮なく御相談下さい。



藤巻医院
院長
藤巻 康喜
副院長
藤巻 純子



診療科・病院案内

内科・消化器内科・小児科・皮膚科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(8:30~12:00)	●	●	●	●	●	●	△
午後(14:00~17:30)	●	●	●	△	●	△	△

※皮膚科は水曜日・木曜日休診

群馬県安中市松井田町松井田556
TEL:027-393-1324

内科・小児科は院長が担当します。(小児科専門医)
皮膚科は副院長が担当します。(皮膚科専門医)
皮膚科は水曜日・木曜日は休診ですが、じんましんや虫刺症等の急性疾患は対応が可能です。

中野医院

院長あいさつ

地域の方々とのふれあいの中で仕事をしており、その信頼には最大限の努力で応えること、自分や自分の家族なら自分はどうするかと常に自問自答することを心掛けています。



中野医院
院長
中野 正幸



診療科・病院案内

内科・小児科・リハビリテーション科 健康相談

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	△
午後(14:30~18:00)	●	●	●	△	●	5:00 まで	△

群馬県渋川市渋川893-33
TEL:0279-22-1219

小児科、生活習慣病の生活指導・治療、内科、循環器疾患の予防・治療・指導とともに、なんでも相談できる家庭医として、プライマリケアの実践を地域の中核病院と連携をとりながら進めています。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

01 対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

02 実施診療科 **【各科の専門医が対応いたします】**

内科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、
外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、
脳神経外科、産婦人科、泌尿器科、眼科、放射線診断科、
放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し
当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円（消費税込み）

30分以上 11,000円（消費税込み）

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的に勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
呼吸器内科	中川 純一	呼吸器全般	火、金
消化器内科	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増田 智之	食道、胃、大腸	
心臓血管内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田 昌樹	不整脈一般	水
	福田 延昭	心不全、弁膜症	木
外科	坂元 一郎	消化器外科全般	水
	冢田 敬輔	上部消化管	水
	平井 圭太郎	肝臓、胆のう、膵臓	水
	宮前 洋平	下部消化管	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳がん全般・甲状腺外科	随時
	高他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科	随時
心臓血管外科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部 崇史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳神経外科	田中 志岳	脳腫瘍	月
	佐藤 晃之	血管障害	金
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	柴田 康博	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火
放射線治療科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	稲川 元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	柴野 正康	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

2025年4月1日現在

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正 通	佐藤 正 通 <small>予約のみ</small>	佐藤 正 通 <small>午後</small> (田村 耕 成)	佐藤 正 通 <small>午後</small> (合田 史)	佐藤 正 通
栄養食事指導外来		佐藤 正 通 <small>午後</small>			
腎臓・膠原病リウマチ内科	<交代制> <small>午前：新患</small>	中里見 征 央 <small>午後</small> 伍井 友 哉 <small>午前：新患</small>	渡辺 光 治 <small>午前：新患</small>	渡辺 光 治 <small>午後</small> 伍井 友 哉 <small>午前</small>	中里見 征 央 <small>午前：新患</small>
血液内科	(三井 健 揮) <small>午後</small>				
内分泌代謝内科	渋沢 信 行	戸塚 淳 (植原 正 也)	植原 良 太 <small>午前</small> 戸塚 淳	渋沢 信 行 <small>午後</small>	渋沢 信 行 植原 良 太
脳神経内科	平柳 公 利 清水 千 聖	平柳 公 利	清水 千 聖 佐藤 星 矢	柴田 真	木部 朱 理
呼吸器内科	中川 純 一 根 生 明 季 <small>午前</small>	細野 達 也 倉島 優 理 亜 <small>午前</small>	小林 頂 (田口 浩 平)	中川 純 一 若松 郁 夫	細野 達 也 小林 夏 緒
消化器内科	長沼 篤 <small>午前</small> 安岡 秀 敏 <small>午前</small> 上原 早 苗 <small>午前</small> 成清 弘 明 <small>午前</small> (石原 弘) <small>午後</small>	星野 崇 <small>午前</small> 鈴木 悠 平 <small>午前</small> 佐野 希 望 <small>午前</small> 成清 弘 明 <small>午前</small>	柿崎 暁 <small>午前</small> 安岡 秀 敏 <small>午前</small> 増田 智 之 <small>午前</small> 井戸 健 太 <small>午前</small> (石原 弘) <small>午後</small>	長沼 篤 <small>午前</small> 増田 智 之 <small>午前</small> 鈴木 悠 平 <small>午前</small> 齋藤 堇 <small>午前</small>	上原 早 苗 <small>(紹介のみ)</small> 佐野 希 望 <small>午前</small> 書上 愛 夢 <small>午前</small> 田中 琴 <small>午前</small>
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 書上	安岡 / 増田 / 齋藤	上原 / 佐野 / 成清	上原 / 佐野 / 成清	長沼 / 鈴木 / 井戸
心臓血管内科 (午前)	太田 昌 樹 村田 智 行	高橋 伸 弥 大駒 直 也	広井 知 歳 羽鳥 直 樹	福田 延 昭	小林 紘 生 柴田 悟
新患外来(午前)	高橋 伸 弥	柴田 悟	村田 智 行	羽鳥 直 樹	大駒 直 也
不整脈外来(午後)	太田 昌 樹		太田 昌 樹		小林 紘 生
心不全総合外来(午後)		高橋 伸 弥			
ペースメーカー外来(午後)					太田 昌 樹 <small>第2, 4週</small>
精神科	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small> (井田 逸 朗) <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>
小児科	五十嵐 恒 雄 <small>午前</small> 新井 修 平 <small>午後</small> 溝口 史 剛 山下 真 沙 美 <small>午前</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午後</small> 倉田 加 奈 子 <small>午前</small> 溝口 史 剛 <small>午後</small> 新井 修 平 <small>午前</small> 田口 未 奈 <small>第1, 2, 3, 5週</small> 前原 利 勝 <small>午前</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午前</small> 倉田 加 奈 子 <small>午後</small> 佐藤 幸 一 郎 <small>午後</small> 尾形 詩 音 <small>第1, 3, 5週</small> (滝 塚 己) <small>第2, 4週</small> <乳児健診> <small>午前</small>	小笠原 聡 <small>午前</small> 倉田 加 奈 子 <small>午後</small> 野村 美 緒 <small>第1, 3, 5週</small> 佐藤 幸 一 郎 <small>第2, 4週</small> 春 夏 那 子 <small>午前</small> 八木 龍 介 <small>午後</small>	五十嵐 恒 雄 <small>第2, 4週</small> 小笠原 聡 <small>午前</small> 佐藤 幸 一 郎 <small>第2, 4週</small> 八木 久 子 <small>第2, 4週</small> (浅見 雄 司) <small>第3週</small>
小児外科	(西明・高澤慎也) <small>第1, 3週</small>	(西明・高澤慎也) <small>第4週</small>			
外科 (消化器)	坂元 一 郎 <small>午前：通常 / 午後：肝臓専門外来</small> 鈴木 雅 貴	小川 哲 史 <small>午前</small> 真木 茂 雄 史 <small>午前</small> 小川 哲 史 <small>午後</small>	家田 敬 輔 <small>午前：通常 / 午後：上消化器専門外来</small> 大菅 根 勝 也	平井 圭 大 郎 <small>午前：通常 / 午後：肝臓専門外来</small> 新井 萌 々 花	宮前 洋 平 <small>午前：通常 / 午後：下部消化器専門外来</small> 内藤 稜 山
栄養サポート外来					
禁煙外来					
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約	予約	
泌尿器科	井上 雅 晴 栗原 聰 太 裕 大屋 裕 <small>午後</small>	柴田 康 博 栗原 聰 太 裕 大屋 裕 <small>午後</small>	交代制	柴田 康 博 井上 雅 晴	交代制

01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはこちらの二次元コードよりご確認ください。



地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

令和7年4月10日現在

	月	火	水	木	金
疼痛緩和内科 看護外来		田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行
	午前・午後	午前・午後	午前・午後	午前・午後	午前・午後
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生	鯉淵幸生	鯉淵幸生	(中澤祐子)	高他大輔
	成澤瑛理子	高他大輔	高他大輔	交代制	成澤瑛理子
	本田周子	成澤瑛理子	本田周子		本田周子
	<手術日>	本田周子		<手術日>	<手術日>
心臓血管外科	<手術日>	交代制	<手術日>	小谷野哲也 羽鳥恭平	茂原淳
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>
		牛久保陸生		牛久保陸生	
整形外科	荒毅	大澤敏久	荒毅	新井厚	大澤敏久
	信太晃祐	大島淳文雅	信太晃祐	茂木智彦	一ノ瀬剛
	茂木智彦	清水大雅	一ノ瀬剛	<手術日>	大島淳文
			清水大雅		
骨粗鬆症外来		新井厚			
形成外科	交代制	正田晃基	正田晃基	都丸奈々	正田晃基
	<手術日>	都丸奈々	都丸奈々	福島日菜子	<手術日>
			福島日菜子	<手術日>	
脳神経外科	田中志岳	連携枠	<手術日>	常岡明加	佐藤晃之
皮膚科	交代制	岡田悦子	岡田悦子	中島理子	岡田悦子
		中島理子	周藤貴之	(井上千鶴)	周藤貴之
産婦人科	伊藤郁朗	青木宏	<産後健診>	太田康裕	伊藤郁朗
	黒住未央	黒住未央	(井上直紀)	(金井眞理)	青木宏
	東杏莉	高本悠介			東杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎	笠井健一郎	笠井健一郎	笠井健一郎	笠井健一郎
	<手術日>	<手術日>		<手術日>	
耳鼻咽喉科頭頸部外科	高橋克昌	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌
	岡宮智史				岡宮智史
放射線治療科	永島潤	永島潤	永島潤	永島潤	永島潤
	田村翠	田村翠	田村翠 (堀込瑛介)	田村翠	田村翠 (井上徹朗)
歯科口腔外科	柴野正康	<手術日>	柴野正康	柴野正康	<手術日>
	田中斉		田中斉	田中斉	
	田中斉		柴野正康	柴野正康	
新患外来				田中斉	
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明	稲川元明	稲川元明	稲川元明	稲川元明
	(倉持真理子)	(倉持真理子)	(倉持真理子)		(倉持真理子)
		(荒井亮・辻野啓一郎)			

()の医師は非常勤です。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》

FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

vol.47

雀百まで踊り忘れず

院長 小川 哲史



前々回「上毛かるた考」と題したコラムを書いたら、たくさんの人から「私の上毛かるた考」の話を聞きました。群馬県人はまあ本当に上毛かるたが好きなんだなあとしみじみ感じました。上毛かるたからは、郷土の地理や歴史、自然や産業、群馬県人の気質までいろいろと知ることができましたが、今思い起こすと上毛かるたと同じくらい幼い私が影響を受けたものが、記念切手の収集です。今では信じられませんが、1950年代から1970年代まで趣味としての切手収集が全国的な大ブームでした。小学生の私もなけなしのお小遣いで切手を買ひ、ストックブックで大切に保管・管理し、一日に何度も飽きもせず眺めていたことを思い出します。当時の少年にとって切手はまさに宝物でした。

記念切手にはオリンピックなどの社会のイベントのもの、あるテーマに基づいた特殊なシリーズものがありました。当時、最も人気があったシリーズは「切手趣味週間」で、特に「見返り美人」(1948年発行、菱川師宣)と「月に雁」(1949年発行、歌川広重)は、当時とすると超大型美術切手で、世界の切手収集家を驚かせ大きな影響を与えたそうです。この2枚は今でも記念切手の象徴的な存在です。その後このシリーズは「ビードロを吹く娘」(喜多川歌麿)、「市川えび蔵」(東洲斎写楽)など美人画や役者絵の浮世絵が計12枚、その後1965年から近代画シリーズとなり「序の舞」上村松園、「蝶」藤島武二、「湖畔」黒田清輝、さらに鍋木清方や岸田劉生など著名な作品が取りあげられました。「切手趣味週間」の趣旨である「美しさや芸術性といった文化的価値を広め、切手収集の趣味の普及を図る」ことに大いに貢献した花形シリーズです。

続く人気だったのが「国際文通週間」シリーズ。国際文通週間とは、文通により相互理解を深めることで、世界の平和に貢献することを目的としたものだそうで、日本では1958年に発行された歌川広重の東海道五十三次から「京師」「桑名」「蒲原」「箱根」「日本橋」の5種類、その後1963年からは葛飾北斎の「富嶽三十六景」となり、かの有名な「神奈川沖浪裏」「甲州三坂水面」など7種が発行されました。いずれも日本の浮世絵を代表する精緻で斬新な構図、洋の東西を問わず評価されており、「国際文通」にふさわしい芸術品ばかりです。切手には International Letter Writing Week の英文が入っていて、このシリーズの切手発行年に元号はなく西暦のみで表記されています。

他にも様々なシリーズがあり、国立公園、国定公園、国宝、文化人、オリンピック、国体、魚介、鳥、花、お祭り、年中行事、日本三景、名園、古典芸能…。いずれもシリーズ化された切手は、今でもコレクターの収集意欲を掻き立てます。

どれも魅力がありますが、なかでも特に国宝シリーズが好きでした。これは飛鳥から江戸までの7つの時代ごとに、各3種ずつの国宝(計21)の切手を1967年から1969年にかけて発行したシリーズで、法隆寺、弥勒菩薩、百済観音、阿修羅、銀閣寺、秋冬山水図(雪舟)、姫路城、松林図(長谷川等伯)など、誰もが知っている素晴らしい国宝ばかりです。子供心に「法隆寺や銀閣寺に行ってみよう。百済観音や阿修羅が見たい!」。歴史的な建物や美術作品、文化に興味を持つきっかけとなりました。

今考えて、私にとって幼いころに切手収集をしたことの意義は、何かを集めることの楽しさや、繊細なものの扱い方や保存の仕方、また、ものの価値や値段はその希少性にあることを知ったことなどがありますが、何よりも歴史的な建築や絵画などの芸術品や名所旧跡などを、知識としてではなく絵として記憶したことが大きいと思います。この視覚的な記憶がそれ以降の人生の楽しみや趣味につながったと考えます。今も自分が集めた切手を見ると少年時代の胸のときめきがよみがえります。大人になってからはときめきとまでは言いませんが、「見返り美人」や「月に雁」の切手を買ひそろえたり、浮世絵の「蒲原」や「神奈川沖浪裏」の複製版画を部屋に飾って楽しんでいます。

趣味としての切手収集は、体力がなくても、大金がなくても、時間がなくても、面倒な訓練もなく、場所も取らずに(断捨離しなくていい!?)、いくつになっても楽しめる数少ない趣味だと思います。

(4月21日)

Information

行事などのお知らせ

第55回地域連携症例検討会

産婦人科領域疾患の診断と治療の連携

日時：2025年5月20日(火)
18:45~20:00

演者：高崎総合医療センター
産婦人科部長 青木 宏

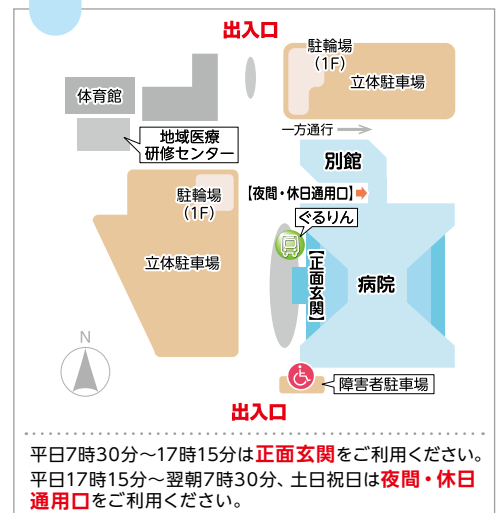
対象：医療従事者
高崎総合医療センターよりWEB配信
※申し込み必要

第150回カンサーボード

日時：2025年5月22日(木)
18:00~

診療科：呼吸器外科
会場：高崎総合医療センター 講堂
対象：医療従事者
※申し込み不要

高崎総合医療センター案内図



登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835 (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索



Facebook



Instagram



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター